

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSWニュース 5月号

2018年5月1日発行

事務局：大浜第一病院
〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail t-matayosi@ns.omotokai.jp

編集：仲地 貴弘
(豊見城中央病院)

研修参加報告

「互いに専門性を尊重した多職種カンファレンス～臨床倫理の立場から～」

翔南病院 地域医療連携室 山里 守三郎

入退院支援連携デザイン事業リーダー研修会は、地域包括ケアにおける、多職種連携のあり方について学ぶ事を目的としています。第4回目の研修会は、琉球大学医学部附属病院・地域医療部 倫理コンサルタントの金城隆展氏を招聘し、平成30年2月8日(木)沖縄県総合福祉センターにて行われました。訪問看護師・介護支援専門員・支援相談員・行政担当者・MSW、総勢45名の方々に参加されました。

皆さん、「有り難う」の対義語をご存知でしょうか？ その答えは「当たり前」だそうです。有難(ありがた)し・奇跡の反対は、当然とか当たり前。そのことを私は、この研修会で知りました。

緊張感あふれる会場に、金城隆展氏は、穏やかな声で話されました。

「人生とは、選択の連続である。なにかおかしいぞ、もやもや感、これってどうなの？と腑に落ちないと思う自分の気持ちや感情・直感を信じて下さい。人は、どんなことにも慣れる動物である。感謝の気持ちがなくなっていく。皆さんも、患者に触れる事、患者の秘密に触れること、悩むことに慣れないでください。」と提言されました。「人生を“よく生きる”ということは、人生を構成する小さな選択・大きな選択を大切にして、その積み重ねが、最後に結果として自分は良い人生だったと語れるのではないのでしょうか。倫理とはためらう・考え続ける・立ち止まって悩む姿である。正直、立ち止まる倫理は面倒くさい。でも、面倒くさいことの中に大事なことがある。」と臨床倫理を通して解説していただきました。

後半は、カード方式事例検討法を、グループワークで学びました。カンファレンスを通してカードに記載された情報を収集し、協働して再構築して行く問題解決法があります。ファシリテーター(進行役)の力量によって、会議の時間・質のレベルが左右されます。問題点を絞り情報を整理して、より深く突き詰めて行く意識が必要となります。多職種の方々の得意分野(情報)を提供し、患者さんの

CONTENTS

- 研修報告・・・・・・・・・・1~2
- 運営委員会議事録・・・・・・・・2~4
- はいさいワーク・・・・・・・・4

人物像を皆で一緒に織りなしていく(紡ぐ)ことを学びました……「ありがとう」。



運営理事会議

平成30年4月16日(月)

参加者：石郷岡、香村、安慶名、秦、伊禮、當銘、島袋、新垣

記録：伊禮

各部報告

(研修部)

- ・めだかの学校

次年度活動計画を立案中

※参加者が少なくて継続が難しくなっている。

- ・めだかのホームルーム

次年度計画立案済み

- ・中堅者研修

H30年6月2日(土) 1日かけて行う

場所：ハートライフ病院

参加人数：50人定員(4団体協議会にも声をかける予定)

- ・初任者研修

オリエンテーション 5/26

1回目 6/10 2回目 7/8 3回目 8/5

- ・九州MSW協会おきなわ大会

実行委員内で役割業務分担済み。次回 5/8(火) 19:00 ハートライフ病院で開催予定。

(広報)

5月号ニュース担当：勝山病院・崎浜さん担当

はいさいワーク随時搭載

総会案内掲載予定

HP：沖縄大会のバナーをつくる

(社会活動)

次年度活動メンバーを構成中

(事務局)

- ・入会2名
- ・退会1名
- ・変更1名

(協議事項)

- ・ハンセン病市民学会交流会への名義後援依頼
→承認。
- ・ハンセン病市民学会交流会のチラシとポスター・カンパ依頼文書を会員所属病院へ送付。
→承認。
- ・九州協議会から、「日本医療ソーシャルワーク学会 鹿児島大会」名義後援依頼。
→承認。
- ・平成29年度デザイン事業のガイドラインと事例集の原稿確認。
→確認済み。
- ・今年度、次年度予算に税理士指導費用計上したい（1時間1万円×3回/年）
→承認。
- ・北部地区医師会、中部地区医師会「在宅医療介護連携資源マップ」リンクバナー設置依頼
→承認。
- ・ヘルスケア関連団体ネットワークの会沖縄学習会より講師依頼。ピアサポーターと医療ソーシャルワーカーの連携。（講和40分、GW1時間）
→承認。（5/26の予定：講師は会長に確認）
- ・個人で講師依頼を受けた場合の対応について。
→基本的には協会を通してもらう。
※査読者の範囲を整理する必要がある。
※年度ごとに講師依頼を受けた実績をまとめる必要がある。
- ・5/23総会は沖縄リハビリテーションセンター病院予定。

(活動報告及び次年度計画案)

- ・ 広報→提出済み。理事3名に増やしたい、また部員も増やしていきたい。
- ・ 社活、研修→作成中。

(次回理事会協議事項)

- ・ 役員案の確認。
- ・ 総会の参加申し込み状況の確認。
- ・ ヘルスケア関連団体ネットワークの会沖縄学習会より講師依頼の件。講師確認。

次回 5/14 (月) 19:00 総合福祉センター (司会) 當銘 (書記) 秦 (連絡) 伊禮

■はいさいワーク

事業所名	地方独立行政法人 那覇市立病院
応募資格	社会福祉士の国家資格を保持していること 等
雇用形態	<詳しい情報を見る>を参照して下さい
勤務時間	8:30~17:15/月~金(部署により早出あり)
担当者	医療福祉相談室 樋口 美智子
連絡先	098-884-5111(内線:127)

☆編集後記☆

お忙しい中、原稿をお引き受けいただきました、皆様、本当にありがとうございました。

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ <http://www.msw-oaswhs.jp/>